

氷川緑道西通線事業概要

1 事業の目的

氷川緑道西通線は、大宮駅東口の都市の骨格となる道路として位置づけられた重要な都市計画道路です。本路線の整備により、旧中山道を中心とした大宮駅東口周辺の渋滞緩和、歩行者・自転車の安全で快適な空間の確保、電線類地中化による都市防災機能の強化や良好な都市景観の創出、氷川参道の歩行者専用道路化の推進などの効果が見込まれており、大宮の新たなシンボルロードとして期待されています。

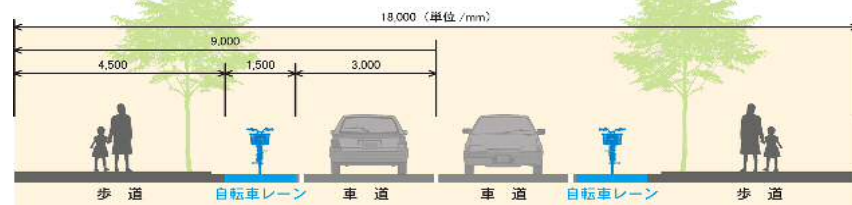
2 整備概要

名称：さいたま都市計画道路事業 3・4・114 号氷川緑道西通線

延長：1,015m 幅員：18.0m

内容：歩車道整備、電線類地中化、上下水道、ガス 等

標準断面：



3 整備スケジュール (予定)

都市計画決定：平成 10 年 1 月

□南区間 (南大通東線～大宮中央通線 延長：約 700m)

- 平成 20 年度 事業認可取得 (H20 年 12 月)、用地測量
- 平成 21・22 年度 物件調査、用地買収
- 平成 23・24 年度 道路設計、電線共同溝設計、物件調査、用地買収 等
- 平成 25 年度 用地買収、一部区間暫定整備
- 平成 26 年度 用地買収、インフラ整備
- 平成 27・28 年度 インフラ整備、事業計画変更 (H27 年 3 月)
- 平成 29 年度 電線共同溝工事完了、道路整備 (一部歩道)
- 平成 30 年度～ 道路整備
- 平成 31 年度 相互通行開始
- 令和 2 年度 完了

□北区間 (大宮中央通線～大宮岩槻線 (旧 16 号) 延長：約 315m)

- 平成 23 年度 地元説明会 (H23 年 10 月)、現況測量
- 平成 24 年度 道路予備設計
- 平成 25 年度 用地測量
- 平成 26 年度 事業認可取得 (H26 年 8 月)、事業説明会 (H26 年 9 月)、物件調査
- 平成 27 年度～ 物件調査、用地買収 他
- 令和 2 年度 事業計画変更 (R3 年 3 月)
- 令和 3 年度 一部区間暫定相互通行整備 (大宮中央通線～市道 20055 号線 (ベンギン通り))

4 案内図

